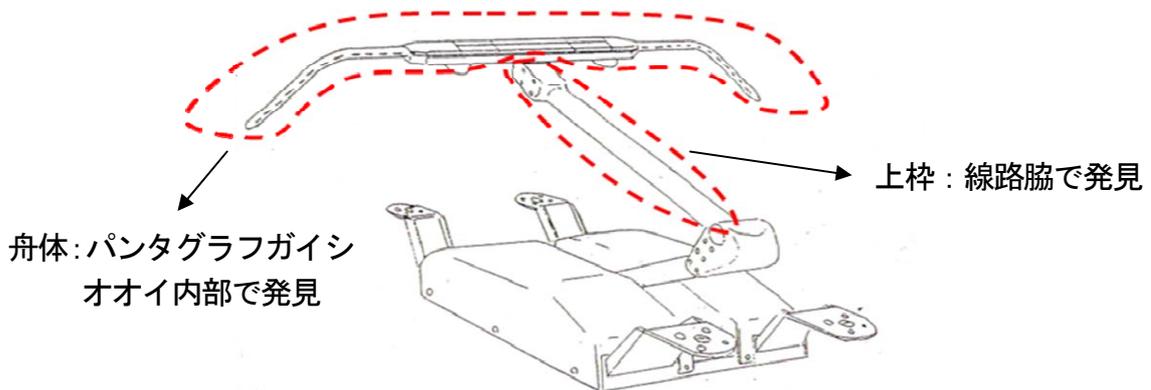


東海道新幹線 品川駅～小田原駅間における停電の原因について

1. 発生日時 平成22年1月29日 13時49分頃
2. 場 所 東海道新幹線 品川駅～小田原駅間
3. 概 況 1月29日13時49分頃、品川駅～小田原駅間の上下線で停電が発生しました。調査したところ、新横浜駅～小田原駅間、(横浜市神奈川区羽沢町)下り線の補助吊架線が切断していました。
また、現地近くに停車していた「こだま659号(300系16両編成)」の屋根上を点検したところ、12号車パンタグラフが破損し、舟体はパンタグラフガイシオオイ内部、上枠は線路脇で発見されました。

4. 車両状況



5. 検査履歴
新 製 平成 9年6月25日
全般検査 平成20年4月9日
台車検査 平成21年8月9日
交番検査 平成22年1月15日
仕業検査 平成22年1月27日
6. 原 因 1月27日の仕業検査後に、当該パンタグラフ舟体の取替えを実施した際に、当該車両12号車のパンタグラフ舟体と上枠の締結忘れにより、走行中に舟体がパンタグラフガイシオオイ内部に落下、上枠が上昇して補助吊架線を支える金具(補助アーム)と接触、補助吊架線が切断したと推定。
7. 対 策 部品の数量管理、作業記録の改良を実施する。